

# 南 喜市郎 年譜

年代	西暦	事 柄
明治 29年	1896	10月23日、滋賀県野洲郡守山町（現滋賀県守山市）の醤油醸造業の家に生まれ、本名は喜右衛門と称した。
大正 3年	1914	旧滋賀県立八幡商業学校（現滋賀県立八幡商業高校）を卒業後、家業の醤油醸造業を手伝い、青年団長を務める。
8年	1919	本山彦一（元大阪毎日新聞社社長）がゲンジボタル研究を進める。名和昆虫研究所長名和靖氏のゲンジボタルの生態調査研究に協力
9年	1920	1月、カワニナを食するゲンジボタルの幼虫を採取 ゲンジボタルの研究を始める
昭和 3年	1928	自宅に研究室を設け、独力でゲンジボタルの人工飼育に取り組む
8年	1933	ゲンジボタルの成虫の平均寿命調査 守山付近におけるふ化の状況調査ならびにふ化の時刻などの調査
10年	1935	ゲンジボタルの飼育に着手
30年	1955	初めてホタルの人工羽化に成功 ホタルの生態研究とともに、保護啓発と増殖対策にも尽力
33年	1958	6月、ゲンジボタルの室内人工飼育に成功 ゲンジボタルの幼虫写真の模式図作成 ゲンジボタルの幼虫の頭部模式図の作成 成熟した幼虫の形態研究 成熟した幼虫の一斉上陸の調査 土囊蛹（つちまゆ）の調査研究
34年	1959	ゲンジボタルの全国棲息状況調査が実施された
36年	1961	著書「ホタルの研究」 発行 太田書店
41年	1966	「ホタルの新しい室内飼育法（恒温水槽法）」発行 ホタル研究所
43年	1968	「全国ほたる研究会」を発足。初代会長に就任。 第1回全国ホタル研究同好会（研究大会）を守山にて開催。
昭和 46年	1971	2月20日 死去。75歳。

